

岩場整備問題 討論会 議事録

開 催 場 所：神戸登山研修所

開 催 日 時：2016年4月16日（土）18時30分～21時

参 加 者：古賀（兵庫岳連理事長）、中村（無所属）、淵上（甲山労山）、フキドメ（神戸労山）
吉見（紫岳会）、ナガモリ（無所属）、秋田（無所属）、市原（山の朋あこがれ）、
根津、新田（須磨労山）、橋本（豊中労山：KINET）、西村（KINET代表：須磨労山）、
松本（KINET副代表：岳僚山の会）以上13名（順不同、敬称略）

議事録記録者：橋本（豊中労山：KINET）

討 論 内 容：

1. 駒型岩 斜陽（5.9）のJ 4ピン目ボルト位置変更について
賛成：6名、反対：6名

市原氏より提案・・・3P目を50cm上げる→落ちたときはやはりバンドに当たる
4P目を70cm下げる→4～5P目間は長くなるが問題なしと判断。

松 本 氏・・・3～4P目間の落下時のビレイは、ロープの引き戻し&後ろ走り（！？）に
よる危険回避可能。

他の意見

- ・致命傷を与えるほどの危険性がなければ受け入れて登るべきでは？
- ・危険性を知らずに取りついた結果の事故でアクセス問題になる可能性。
- ・4P目を下げるとクリップ動作は楽になる。
- ・グレード改定してはどうか
- ・KINETのHPなどで注意事項を掲載する。
- ・事故防止のため、岩場取り付きに注意事項を掲示する。

2. 不動岩 ビッグボルダー アヒルのお尻（5.9）リボルト
賛成13名、反対0名

- ・2P目のボルトを下げる
- ・3P目または4P目を上げる。
- ・終了点手前に打ち足す（現在5mほどランナウト）

3. ワンマンショーと小熊の下部打ち足しについて

賛成12名、反対0名

- ・打ち足した方が各々のルートの下部スラブが明確になる。
- ・1本目のボルトに2本ヌンチャクをかけると不均衡な力がかかって危険。
- ・小熊でTRしているとワンマンショーを登れない。
- ・打ち足す位置と本数については協議要。

4. ミート&ポテトについて

- ・下部のリングボルトにスリング部分をケミカルに打ちかえては？
（落ちないであろう箇所ではあるが、見た目の問題）
- ・松本氏が現場確認の上、変更案提示

5. ウリウリについて
 - ・下部の手製ハンガー打ち替え希望。
 - ・クラック部分ハーケンにスリング部分の打ち替え希望。(リボルト時にエイリアン等プロテクション可能との意見でリボルトしなかったが、実際登攀時には設置困難のため)

6. 烏帽子岩「シーズソーデリケイト」の第1ピンについて
 - 賛成13名 反対0名
 - ・カムをセットしても方向性が悪く、外れるのでは？
 - ・リボルト時に1P目が遠くなっており、危険。
 - ・リベットの3mmシュリングは切れる可能性有り、危険。
 - ・リベットの場所にボルト設置してはどうか。

7. 烏帽子岩終了点交換について
 - 全員賛成
 - ・寄付金をつのる
 - ・コングのステンレスピナ設置

以上、各議題についての意見と採決を取りましたが、「1」の駒形岩「斜陽」に関して今回の裁決は少人数での意見でもあり、是非については時間をかけて協議していく。

「2」「3」については全員賛成にて実施に向け広報活動を行う。

その他については今後継続して協議予定。